

「エネルギー基本計画（案）」に対する意見公募（パブリックコメント）

経済産業省は今年7月、2030年のエネルギー基本計画の原案を公表しました。基本計画（案）は、2050年のカーボンニュートラル（脱炭素社会）を展望しながら、2030年のエネルギー供給の基本構造を打ち出したものです。再生可能エネルギーの比率は、これまでの2倍の水準となる36～38%とする一方、原子力発電については20～22%と、従来と変わらない計画となっています。

福島原発事故を経験した日本では、将来的な原発ゼロ社会をめざすことが国民の多数の意見であり、再生可能エネルギーをさらに大幅に増やしていく基本計画でなければなりません。

経産省は、2030年のエネルギー基本計画（案）に対する意見公募（パブリックコメント）を実施しています。原発の割合をさらに低減させる計画にするべきだという声を全国から届けましょう。

1. 内 容 案件番号620221018

「エネルギー基本計画（案）に対する意見の募集について」

[https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLAS
SNAME=PCMMSTDETAIL&id=620221018&Mode=0](https://public-comment.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLAS
SNAME=PCMMSTDETAIL&id=620221018&Mode=0)

2. 期 間 2021年10月4日まで

3. 参 考 「ATO4NEN」サイト

例文、書き方、パブコメの意味を解説した動画等を掲載

<http://ato4nen.com/public-comment/>